藤巻けんたの維新八策

1 金融・経済のプロとして!
より良い経済政策を創るためには、一人でも多くの金融・経済に精通した議員が深い議論をする必要があります。
私は金融の最前線で働いていました。
その知識・経験を活かし、強い日本経済を実現します!

2 地域の声を国会に!
「資金繰りが厳しいので融資をしてほしい」「景気は一向によくならない」「給料がなかなか上がらない」私は銀行マン時代、そういった地域の生の声をずっと耳にしていました。
自らの経験を活かし、必ず地域の人達の声を国会に届けます!

3 教育の完全無償化を!
教育の機会は平等でなければなりません。
経済的な理由から進学を断念せざるを得なかった。
このような事態は絶対に避けるべきです。
保育園・幼稚園から大学まで、教育の完全無償化を実現します!

4 議員歳費の3割削減へ、身を切る改革を!
国会議員の年収は、第二の給与と呼ばれる文通費を加えると約3,400万円です。議員だけがぬるま湯に浸かるのは許されません。維新の所属国会議員は議員歳費の中から毎月18万円を、東日本大震災や熊本地震の被災地に寄付しています。議員歳費の3割削減、国会議員の身を切る改革を断行します!

5 若い世代の代表として!
平成29年3月現在、40歳未満の国会議員は約6%しかいません。
一方総人口では40歳未満の人は約40%です。
これでは若い世代の声はほとんど反映されません。
若い世代の代表として、その声を必ず国会に届けます!

6 しがらみのない政治を!
私は特定の組織や団体・宗教の支援を、一切受けていません。
その分選挙では不利になってしまうかもしれません。しかしだからこそ、特定の組織や団体・宗教に利益を誘導するような政治をしなくて済みます。
しがらみのない、本当に日本の為になる政策提言を行います!

7 維新の改革を全国で!
維新は大阪で大阪都構想を初め、財政・教育・行政・公務員制度・議会等あらゆる分野で改革を行ってきました。結果として維新は大阪では、自民党を超える支持を住民の皆様から得ています。
維新の改革が必ず、日本の為になると確信しています。

8 既得権益と闘う成長戦略を!
私達維新はこれまで多くの既得権益と闘ってきました。
その闘いを、歩みを止めるつもりはありません。
既得権益と闘う成長戦略を実現します!

大阪での維新改革の実績

経済成長

有効求人倍率	(H23) 0.68 ▶ (H27) 1.19	約1.8倍アップ	
雇用創出	(H22~H26) 5年間で累計15万人	年平均3万人	
公示地価	(H23) 480,449円 ▶ (H27) 546,472円	1割アップ	

行政・議会・財政改革

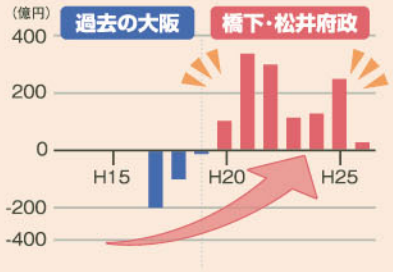
市の借金を約4,947億円削減! 単年度の収支も大幅赤字から200億円以上の改善!

天下り団体数	(H23) 72団体 ▼ (H27) 30団体	42団体削減
天下り数	(H23) 1,487人 ▼ (H27) 445人	1,042人削減
職員人件費	(H23) 2,305億円 ▼ (H26) 1,969億円	15%削減
生活保護不正受給の撲滅	(H23) 2,978億円 ▼ (H27) 2,916億円	62億円減 (22年ぶりに減少!)
市長報酬	月額 約140万円 ▼ 月額 約80万円	4割カット
市長退職金	約4,000万円 ▼ 約750万円	81%カット

大阪府政

議員定数	(H23) 109人 ▼ (H27) 88人	21議席削減
議員報酬	月額 約93万円 ▼ 月額 約65万円	3割カット

■大阪府の実質収支



通常債務(借金) 約7,500億円圧縮!

財政調整基金(貯金) 約1,600億円積立!

子育て・教育の予算拡大
- 私立高校授業料無償化
- 塾代助成バウチャー
- こども医療の無料化
- 小規模保育事業スタート(待機児童の解消)

高齢者への施策の充実
- 希望者全員が入れるだけの特別養護老人ホームの増設
- 介護サービスや見守り支援など高齢者ネットワークの再構築。災害時の避難計画の整備。

公共料金の値下げ・サービス拡大
- 水道基本料金の100円値下げ
- 地下鉄初乗り運賃20円値下げ
- 地下鉄トイレリニューアル(112駅リニューアル完了 トイレ大賞も受賞)
- 終電の延長

防災 安全・安心のまちづくり
- 南海トラフ地震対策事業費2,100億円計上

維新の改革を千葉で、そして全国で!

詳しくは公式サイトをご覧下さい! ▶▶▶▶▶▶▶ 藤巻けんた 検索